



# 学校運営協議会だより

令和6年4月23日(火)  
国立市立国立第四小学校  
校長 牧野 陽一郎

合言葉「夢いっぱい 感動いっぱい チャレンジいっぱい 国立第四小学校」

令和6年度 第1回運営協議会を開催しましたので、議事の概要を報告します。

開催日時 : 令和6年4月17日(水) 13:00~14:30  
会場 : 国立第四小学校 第一会議室  
出席者: 緑川隆(会長) 日吉友里奈(副会長) 牧野陽一郎(校長) 榎本七重  
立入秀子 関武彦 齋藤裕子 松ノ木由季  
地域学校協働活動推進員: 日吉友里奈

《主な協議内容》 司会: 緑川隆(会長) 記録: 角田陽洋(本校CS推進委員)

- 国立市学校運営協議会規則等について
- 会長・副会長選出について
- 令和6年度教育課程届について
- 令和6年度学校経営方針について

※以上協議内容について、学校運営協議会は承認しました。

《主な意見》

- 家庭学習について
  - ・ 家庭学習は、全ての児童に課題の量や内容について一律ではなく、一人一人によって柔軟に課題を設定していく必要がある。
  - ・ 一人1台端末の学習ソフトを使って、家庭学習を行うことも視野に入れた取組が必要である。
- 外国語・外国語活動について
  - ・ 外国語・外国語活動について、中学校との接続を見通して取り組んでいく必要がある。
  - ・ 小学校のうちに遊びの中で慣れ親しんでほしい。
  - ・ 新学習指導要領改訂により、小学校の学習内容が更新されている。
  - ・ 中学校では、スピーキングテストも導入されている。
- 学校支援ボランティアについて
  - ・ 子供と一緒に活動していただけるボランティア・見守っていただけるボランティア等を想定している。
  - ・ PTA既存の活動は、PTAに行っていただき、その活動に加えてプラスαとしてボランティアを募る形を想定している。
- 学級・学年だよりについて
  - ・ 「学級だより」など教員は時間を取られているのではないかと。事務的な時間を効率化できればよい。
  - ・ AIを活用した文書作成のデジタル化について今後出てくるかもしれない。
  - ・ 学校だよりは、学級だよりと重複しないようにしている。
  - ・ 学級担任が、次週の週予定を配布し、クラスの様子を載せている。(基本毎週発行)
  - ・ 作成するには、エネルギーだが、週予定を配布することで、見通しをもってもらえるようにするという考えをもって作成している。
  - ・ 毎週の学級通信は、保護者としては有難い。
  - ・ 今後、学校からの文書は、デジタル化が進んでいるが、紙ベースでの配布とデジタルで配信を目的に応じて使い分けていく必要がある。
  - ・ 担任の先生の負担にならないように、行事や会議等の通知文は、デジタルでもよいのではないかと。資料は紙面での配布が必要かと考える。
  - ・ ちょっとずつ工夫すると、トータル的な時間が確保できるのではないかと。

※第1回学校運営協議会は、協議内容・主な意見について記録に残すことに承認しました。

次回の学校運営協議会は、令和6年6月12日(水)10時より国立第四小学校で開催します。